

## 第4学年 道徳科学習指導案

1 題材 ひとりぼっちのYちゃん（本時1／1） 「C公正、公平、社会正義」

2 本時の目標

友達に公平に接することの大切さを実感し、自分の意見を発表することができる。（思考・判断）

3 展開

段階	児童の活動	教師の活動
導入 (5)	1 友達に大切にしてもらった経験を振り返り、話し合う。 ・困っている時に助けてくれた。 ・誕生日をお祝いしてくれた。	・「友達に大切にしてもらった経験はありますか。」と発問する。 ・どんな意見も共感するように聞く。 ・班で関わり合って、意見を交換させる。
課題 (2)	2 本時の学習課題を把握する。	・本時の学習課題を板書する。
友達の本当のせっし方を考えよう		
展開 (33)	3 教師の朗読を聞いて、「わたし」の心情の変化を話し合う。 ・こんな楽しくなさそうな子と一緒にいると他の子から変な目で見られそう。 ・どうしてYちゃんはわたしのことを好きって言うんだらう。ひどいことをしてしまったのに。  4 Yちゃんの日記を聞いた「わたし」の思いをワークシートに記述し、班で話し合う。 ・Yちゃんはずっと悲しかったらうな。 ・Yちゃんを傷つけてしまった。 ・もう意地悪するのはやめなきゃ。  5 話し合いによる意見の深まりをワークシートに記述し、全体の場で話し合う。 ・みんなも自分と同じように「わたし」が後悔していると思っていたんだな。  6 詩の中で、隠された言葉を考え、話し合う。 ・できないことは誰にでもあるね。 ・みんなそれぞれの良さがあるんだね。	・P. 70 L. 6まで読む。 ・「わたし」の気持ちを場面ごとに発問する。 ・児童の発言を板書し、「わたし」の気持ちの変化を可視化する。  ・P. 70 L. 7から最後まで読む。 ・「ああ、ごめん。Yちゃんー。」と心の中で謝る「わたし」の気持ちに着目するように促す。 ・ワークシートに記述するよう指示する。 ・ <u>班で司会をたて、意見を交換させる。</u> ・「わたし」の気持ちに着目して、話し合いができている班を称賛する。  ・友達の意見を聞いて、意見の変化や深まりをワークシートに記述させる。 ・ <u>全体で意見を共有する場を設定する。</u>  ・金子みすゞの「わたしと小鳥とすずと」の詩の最後の行を隠して紹介し、どんな言葉が隠れているかを考えさせる。
整理 (5)	7 本時の振り返りをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">自分と違うところがある人に対して、<u>軽蔑</u>の気持ちで意地悪をするのをやめる。みんなそれぞれの良さがあることをみとめて生活をするようにしたい。</div>	・机間指導して、「友達との接し方で大切なことは何か」という視点で、学習課題に迫った記述をした児童を意図的指名する。

4 評価

「わたし」の気持ちを考えることで、だれとでも公平に接することの大切さを感じ、自分の意見を進んで発表することができたか。（活動4・5・6の話し合いやワークシート、7の振り返りから）